

# 「地球温暖化とは」・ 「生ゴミの堆肥化システム」

## 日誌より

---

午前中は青木先生に地球温暖化について講義を受けました。

便利になった世の中はたくさんのエネルギーを必要とする事になり、エネルギーを作り出すために、空気中への二酸化炭素の放出量が莫大になりました。このまま増え続けると、21世紀末には地球の平均気温は3度上昇すると言われています。午後は二酸化炭素削減効果にもつながる、生ゴミの堆肥化処理施設の見学をしました。昔は農業国日本において、生ゴミは大切な資源でした。しかし都市化が進み「生ゴミ」は燃やせるゴミとして扱われるようになりました。「生ゴミ」は燃えにくく温暖化や、焼却灰の埋め立てなど様々な問題を生み出しています。日映志賀では「生ゴミ」を微生物の働きにより堆肥化する循環システムを見学しました。明日のために今できるエコを！環境を学ぶ私達に大変勉強になる郊外学習の一日でした。

(三好 寿津代)